



Rotary 第2760地区
犬山ロータリークラブ

■会長：岡田 雅隆
■幹事：福富 孝弘
■会報委員長：宇佐美 芳樹

事務所／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山 1-4 犬山カンツリー倶楽部内
電話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523
U RL／http://www.inuyama-rc.org/ e-mail／info@inuyama-rc.org
例会場／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山 1-4 犬山カンツリー倶楽部
電話／0568-61.2281 毎週火曜日／12：30～13：30

第2843回 例会 (R3.4.20 火 晴れ ※)

点 鐘 岡田 雅隆会長
ビジター ☆愛知県議会 議員 原 欣伸様
R . S それでこそロータリー 四つのテスト(※ご静聴)
幹事報告 福富 孝弘幹事

※近隣クラブはコロナ禍により、ほぼメーキャップ受付を
されておられません

☆クールビズのご案内
5月よりクールビズ

☆新会員研修会ご案内(※対象；入会1年未満)

日時：4月27日(火) 13：30～16：00

場所：名鉄グランドホテル11階

※対象の4名全員ご出席いただきます

⇒ 4月20日から、愛知県名古屋市のコロナ禍によるまん延
防止等重点措置」が適用されたことに伴い、対面での開催は中止となりました。オンラインでの開催となる為、
詳細は届きましたら改めてご連絡致します。

出席報告 (保浦博志委員長)

出席率 100% 会員 51名 (*出席率は紙面での報告のみ)

祝 福 (鈴木一成委員長)

おめでとうございます！！

会員誕生日	兒玉 寿 君	4月20日
会員誕生日	宇佐美 芳樹君	4月20日
会員誕生日	野村 憲治君	4月27日
会員誕生日	谷津 義雄君	5月1日
在籍46年	谷津 義雄君	5月6日

ニコボックス (大島匡博委員長)

岡田雅隆君 今日も例会を開くことが出来ました。毎回祈るような気分でのこの日を迎えます。皆さんの前で開会点鐘できる、これは当たり前前でなく、とても有り難いことだと心から感謝できるようになりました。コトのおかげです。

今日は原県議より卓話が戴ける、これも願ってない有り難いことです。

(同文にて) 松平實胤君 福富孝弘君 丹羽敬昇君
松平實胤君 コトが猛威を振るうこの頃ですが、もみじで寂光院は俳句の「季語」のごとく、まさに今季節は『山笑う』です。実に若芽、若葉がきれいです。山が朗らかに笑っているようです。コト鬱になる前に、いつでも気分転換にお訪ねください。

板津英基君 18日(日)町内の弘法堂にて弘法大師の御祥当を松平さんをお迎えて行いました。法要の後、聖徳太子、弘法大師、曼荼羅より現代の諸問題についての法話をいただきました。有難うございました。合掌。

原先生の卓話楽しみです。

藤井友喜君 愛知県議会議員 原欣伸様の卓話を拝聴できることを喜んで！

(同文にて) 埴田惣一君 原正男君 日比野良太郎君
保浦博志君 稲垣圭次君 伊藤隆君
岩間信夫君 加藤浩一君 河田敏和君
兒玉寿君 近藤俊也君 牧野武彦君
間森清二君 真野健二君 松山基邦君
小川征一君 奥村正幸君 大島匡博君
朱宮新治君 祖父江寿男君 鈴木一成君
高橋秀治君 内山勉君 梅田佳和君
宇佐美芳樹君 山田直廣君 山根雄司君
安田一生君 安田新平君 吉田洋君



☆☆ お誕生日おめでとうございます！ ☆☆



会長挨拶 (岡田 雅隆会長)



皆さま、こんにちは。本日も例会を開催させていただきます。

ゴルフの祭典、マスターズ・トーナメントを松山英樹が制し、これまでマスターズでは空白地域であったアジアに勝利をもたらしました。また日本人選手がマスターズ、全米オープン、全米プロ、全英オープンで4大メジャー大会と言われている大会で勝つのも初めてでした。2011年にアマチュアで初出場を果たし、日本人初のローアマ(アマ最上位)を獲得したマスターズでその後10回連続で出場し、ついに栄光のグリーンジャケットに袖を通しました。

マスターズは他のメジャー大会と異なる特徴は創設以来ずっと同じコースのオーガスタナショナルGCで開催されていることです。球聖と呼ばれるボビージョーンズが自ら造ったオーガスタのコースに世界中のゴルフの名手を集めようと大会が始まったそうです。優勝者は、来年以降の大会に出場する永久シードが与えられ、グリーンジャケットはオーガスタコースの公式服で、限られたセレブリティだけが名を連ねるクラブのメンバー入りも許されるそうです。ゴルフの「聖地」をゴルフ発祥の英国セントアンドリュース・オールドコースとするなら、オーガスタはアメリカ人ゴルファーが大切にしてきた宝箱と言われています。毎年4月の第2週に開催されコースを飾る色とりどりのツツジとパトロンと呼ばれるギャラリーが名勝負を見守ってきたと言われています。

甲子園を目指す高校球児みたいに、世界中のゴルファー、特にプロゴルファーにとってオーガスタ・ナショナルGCは憧れの地なのです。

また、マスタートーナメント前週に決勝ラウンドが行われたオーガスタナショナル女子アマ選手権では、兵庫滝川二高の梶谷翼選手が優勝し、2021年のオーガスタは男女ともに日本人が勝った年でもありました。

最後に松山選手を支えた日本人キャディーの早藤将太さんが、試合終了後18番ホールでピンを戻した後にキャップを脱ぎ、コースに一礼をした姿がテレビで放映され、世界中で称賛され、日本人の礼節を重んじる姿が改めて見直されました。

暗いニュースが多かった近頃では、本当に松山選手の快挙は久々勇気と元気を与えてくれるいいニュースになりました。

松山選手の今後のご活躍を大いに期待し、本日の会長挨拶とさせていただきます。

その他委員会報告

◎職業奉仕委員会 (山田直廣委員長)

=早朝例会について=

日時：4月27日(火)(*7:00 ご祈祷・護摩あり(希望者のみ))

7:40～ お食事

7:55 開会点鐘

法話 『教誨について』

犬山成田山 法教部法務課長 大藪 照心 様

8:40 閉会点鐘

「教誨」とは刑務所少年院で教え諭すことということで、色んな話が聞けるかと思えます。

◎次年度幹事 (藤井友喜君)

=地区研修・協議会について=

第2部オンライン開催のご案内

日時：4月25日(日)10:00～12:00

*5月31日(月)まで視聴可能

会場：地区HP <https://www.rotary2760.org> 内

「地区研修・協議会」コーナー

ID : chikukyo

パスワード : 2021

◎2021-22年度米山記念奨学会委員会

(梅田佳和委員長)

先週4月15日に次年度の米山奨学生オリエンテーションに行っていました。その時に犬山RCが世話クラブとして受け入れる奨学生 黄夢婷(コムティ)さんにお会いしました。中国籍の女性で名古屋大学に通われています。

5月11日(火)例会に初めて来られます。皆さんに温かくお迎えしていただきたいと思えます。宜しくお願い致します。

卓 話

プログラム・出席委員会 (保浦博志委員長)

☆愛知県議会 議員 原 欣伸 様



皆さん、こんにちは。

意外にアクリルボードが反射をして、皆さんの顔が見づらいということが今わかりました。めげずに頑張っていきたいと思っています。

改めて、犬山ロータリー様の卓話でお邪魔をさせていただきました。こうした貴重な機会をいただいたことに心から感謝を申し上げます。

そして初めて、この例会に参加をさせていただきながら、新鮮味を感じつつ、皆さんからもニコボックスのメッセージのプレッシャーを感じながら、少しでもお気持ちが伝わるようにお話をさせていただければなあと思っておりますので、しばらくおつき合いをいただきますようお願いを申し上げます。

さて、オリンピックは開催する、開催しないについていろいろ議論がなされています。その点について細かくお話するつもりはありません。でもそのオリンピックをなぜ日本でやろうとしたのか。そのそもそものスタートは東日本大震災 3.11 からの復興を象徴するために東京にオリンピックを招致しよう、これがそもそものスタートだったと思っています。

そして、その 3.11 から今年でちょうど 10 年を迎えました。

つい先日のことです。熊本大震災から 5 年の歳月が経過をいたしました。振り返ってみますと、3.11 の直後、皆さんテレビの CM 覚えておみえでしょうか？毎日毎日同じ CM が繰り返されていました。僕自身も最初は同じ繰り返される CM につまらないと感じていました。でもなぜか、その繰り返される CM を何度も何度も見ているうちに、つまらない CM から我々日本人が大切にしなければならない大切なメッセージをその CM が発信をしているように思えるようになりました。その CM のフレーズと映像のマッチする、この背景がすごく好きになりました。

その CM を皆さん覚えてますか。少し思い出していただけると嬉しいと思いますが、フレーズは何だったかと申し上げると、

**心は誰にも見えないけれど、心づかいは見える。
想いは見えないけれど思いやりは誰にでも見える。**

という CM です。

その CM の主人公は青年です。フレーズとともに妊婦さんが満員の車両に乗ってきます。青年は席を譲ろうかどうか迷っています。迷っている間に他の若い女性が先に席を譲り、青年はしまったという顔をします。

そこから場面が切り替わりました。おばあちゃんが両手に重い買い物袋を持ちながら公園の階段を上っていました。青年はおばあちゃんを通り越して、追い抜いてしまいました。でも改めて青年はおばあちゃんのところに戻り、その買い物袋を持って一緒に階段を駆け上がるというシーンでありました。

2 人の顔は笑顔だったという CM です。この CM が好きになりました。

これは、全てに通ずることだと思っています。

我々の政治もそうです。想い、心がなければ、皆さんに伝わらないのだと思います。

皆さんが、関係がない、関わりがないと思うのにはまだまだ我々のハートや思いがあるならないからだと思います。

皆さんがコロナで大変な思いをされています。

だからこそ、今一度我々は原点に戻って心と思いを大切にしながら皆さんの生命と生活、そして経済を守っていくあり方をしっかりと考えていきたいと思いません。

その中で何をお話をしようか、様々考えました。

つい先日、犬山市観光協会（小川征一観光協会会長）の会合に私も参加をさせていただきました。岡田会長、福富幹事もお見えでありましたが、犬山の観光を例にお話をさせていただければと思います。

観光協会の理事会において、改めて観光業界の大変さを目の当たりにすることになりました。

私も 3 月末に私達の町にある旅行業者の皆さんからお話を伺うことができました。切実な内容でありました。愛知県内に私達の町にある旅行業の窓口がどれだけあるかという、230 団体程あります。その 230 のある町の旅行屋さんがこの年度末に 10 社以上は店を閉じなければならないという現実の話を聞かされたことであります。なぜかという言うまでもありません。コロナ禍でこのような状態で旅行業が成り立たなくなってしまったからであります。

皆さんご承知の通りであります。コロナによって日本の旅行関係産業は大打撃を受けることになりました。人が動きません。人が流れない。だからいくら旅館・ホテルの値段を下げて下げようとも、お客さんが来ることはありません。

では犬山の現実がどうだったのか。その観光協会の理事会の席で改めて知ることになりました。

1 月 1 日から 12 月 31 日までを統計とします。昨年の統計は年間約 3 万人が犬山市にお泊まりいただきました。3 万人です。その前の年が何万人ぐらいあったと思いますか？その前の年は 11 万人です。3 分の 1 以下に減ってしまいました。

犬山城の登城者数はどうだったのか。3 月から 5 月までコロナの緊急事態宣言により、犬山城も閉城することになりました。その関係もあります。昨年の年間の登城者は 26 万 8,000 人でありました。その 1 年前はどれくらいだったかという、60 万人を超えていました。それが現実です。

そして我々の犬山が誇る日本モンキーパーク、リトルワールド、明治村、そしてこの犬山カンツリー倶楽部もそうです。集客数がどれだけ減ったかという、50%まで減りました。でも犬山カンツリー倶楽部さんは別でした。ゴルフ人気、コロナでも外で運動ができるから大丈夫だということもあり、多くの方において、ほぼ変わらない来場者数でした。

犬山の観光業界は大きな打撃を受けました。ピンチを迎えています。

でも、チャンスもあるのだと思っています。

今度 7 月には犬山駅前の名鉄のビジネスホテルがよいよオープンいたします。3 月には名鉄犬山ホテルの跡地であったインディゴが国内では箱根に続き 2 番目にこの犬山でオープンを迎えることとなります。また 3 月 29 日に日本で犬山城が最古のお城であることが年輪年代法を基にして証明されました。

更に翌日の3月30日NHK「日本最強のお城スペシャル」においては、この犬山城が多くの素晴らしいお城の中で最強に選ばれたわけであります。

最古と最強、まさに我々犬山市民にとっては最高の瞬間でもありました。

またNHKの大河ドラマから我々犬山市民は目を離すことができません。それは何かと申し上げますと、今放送されております渋沢栄一をモデルとした「青天を衝け」においては、明治村の帝国ホテル、そして企業でいえば、東洋紡さんが犬山と大きな関わりを持っています。

その次の2022年の大河ドラマは何かというと「鎌倉殿の13人」と決まっています。「鎌倉殿の13人」の1人は梶原景時公がモデルになります。そのモデルを務めるのが、歌舞伎役者の中村獅童さんであります。梶原景時公といいますと羽黒の興禅寺を開山したのが梶原景時公であります。そして三谷幸喜さんの脚本でドラマは進められていくわけですが、中村獅童さんはこれまた犬山にご縁があるんです。奥さんのお兄さんが犬山市職員でもあるわけであります。これもこれからの展開が楽しみです。

そしてさらにその2023年の大河ドラマは「どうする家康」と決定されました。まさに先程申し上げたように、小牧長久手の戦いを語るのであれば、犬山、犬山城を切り離すことはできないと思っています。小牧長久手の戦いで、家康と秀吉が対峙をしました。秀吉陣が犬山城に陣をはります。そのしんがりを務めたのが加藤清正公であったという論説者もいますのでどんなドラマが展開されるのか非常に楽しみです。

それだけではありません。これから木曾川のあり方をもう一度考えていこうという、いろんな動きが出ています。

桃太郎プロジェクトもその一つだと思っています。全国で桃太郎伝説がどれくらいあるのかと申し上げますと、50ものを桃太郎伝説があります。その中で私は、犬山の桃太郎伝説がナンバーワンだと思っています。なぜか、50あるうち三大桃太郎伝説と言われているのは皆さんご承知の通り、犬山、高松、そして岡山であります。では桃太郎と名の付く神社はどこか。岡山は外れます。吉備津神社であるからであります。もっと言うのであれば宮司さんが見えになるのは犬山の桃太郎神社でありますから、高松の桃太郎伝説に我々の犬山の桃太郎伝説が勝る、まさに犬山がナンバーワンということをお願いしたいのであります。

そうした思いが商工会議所の皆さんだけではありません。青年会議所の皆さんのパワーと思いによって、あの野猿公苑跡地も変わりました。今まではお猿さんがいた野原のお猿の野猿公苑でありました。それが今は野猿のエンはご縁の縁、「栗栖野縁公苑」であります。JCの皆さんが思いを寄せて力を合わせて、あの野縁公苑を新しい姿に生まれ変わらせてくれました。これからは人と自然、地域さらには心を繋げてくれるのだと思っています。

また桃太郎の豆まきの掛け声は、皆さん意外に知られていないのですが、節分のとき、子供たちが豆まきをしますがなんて掛け声をするかご存知ですか？

最初は「鬼は外、福は内」ここまでは一緒なんです。その次からは「福は内、鬼も内」と変わります。

これはなぜだと思いませんか？桃太郎に退治をされた鬼さんは桃太郎によって改心し、良い鬼になるから、鬼も内という言葉に変わります。

少し蛇足になります。来週は成田山で早朝例会ということでありますが、成田山の節分祭のときの掛け声をご存知でしょうか？これも普通とは違います。成田山の場合は「福は内、福は内」の繰り返しであります。鬼という言葉は出てきません。それはなぜかという、成田山にはお不動さまという存在がありますから、鬼という邪鬼そのものが存在しないから鬼は外という言葉が出てこないのであります。

時間がなくなってまいりましたが、もう一つ申し上げたいことがあります。

木曾川で1人の高齢者の活動から大きく河川空間が変わってきました。そのご老人は木曾川に昔の姿を取り戻したいという思いから、竹林整備、竹を1本ずつ切っていく活動が始まります。

そこから犬山市を動かし、県を動かし、国を動かしました。最近、桃太郎神社沿いの木曾川に沿って走ってくださっている方、特に坂祝から見ていただきますと景色がずいぶん変わったことがわかると思います。竹林が多く伐採され、これから桃太郎公園のキャンプ場も新たに整備をし、広げていく計画となっています。そして思い返してみると、この夏の7月豪雨は非常に大変で目を覆いたくなる大惨事になりました。犬山の木曾川はもう大いに暴れていました。でもあの豪雨によって、竹林整備を徹底的にしたことによって、竹林の下にあった川砂が全て流されました。その結果どうなったのか。犬山が誇るチャート層、二億年前のチャート層(20m幅300m程の距離)という、栗栖の長老すら見たことのない光景が元に戻ったわけであります。100年以上振りに犬山に元の光景が戻ったのであります。それだけ木曾川、桃太郎には様々なロマンやら、これからの楽しみな展開が考えられます。

何が申し上げたかったか、大変なことはたくさんございますが、大変だからこそ今やれることもたくさんあるのだと思っています。それだけに犬山にはいいものがいっぱいあるからです。素晴らしい皆さんのような人材があるからです。だからこれからの、犬山の新しい街づくりを考えていく上で、今までのエピソードとストーリーを紡いでいきながら、これからの新しい犬山の観光のあり方を考えていく、そんな思いであります。

色々申し上げたいことはたくさんあります。最後に申し上げるのであれば、皆さん良い町って何なんでしょう。町の力は、街の大きさではありません。町の元気は人の数でもないと思っています。町割りでもありません。立派な建物でもありません。良い町って何なんですか？人と人との繋がりがだと思っています。

その町に寄せる皆さんの思いだと思っています。こうした皆さんの団体の関係のミストの濃さだと思っています。犬山にはいいものがいっぱいあります。ロータリーの皆さんが様々な活動を展開してくださっています。私もこれからの犬山の経済の発展の為、様々ご指導いただきながら展開を考えていきたいと思いつつ、どうぞこれからもロータリーの皆さんのお力添えをいただきながら、犬山の元気に繋げていただきますように心からお願いを申し上げます。

いろいろ用意してきましたが全て語ることはできませんでした。皆さんにお見せすることはできませんでしたが、またの機会に私の思いを改めてお伝えをさせていただければ幸いに存じます。

そして最後にこうして講師としてお呼びいただいたこと、心から感謝を申し上げながら、犬山ロータリークラブの益々の発展、皆さんの商売繁盛を心からご祈念申し上げます、どうぞこれからもよろしくお願ひ申し上げます。

＝お礼の言葉（岡田雅隆会長）＝

原先生におかれましては、ご公務ご多忙の中、私共の例会にご出席賜りスピーチまで頂戴し、ありがとうございました。

原先生の今後の益々のご活躍をメンバー全員願っております。地方行政にご尽力賜ることをお願いいたします。また犬山 RC は犬山市・扶桑町のメンバーで構成しておりますので是非ともこの地域も素晴らしい地域になるようお願いいたします。

以上で謝辞とさせていただきます。



○2021学年度新規米山奨学生オリエンテーション

去る4月15日(木)ホテルメルパルク名古屋において2021 学年度新規米山奨学生オリエンテーションが開催され、梅田次年度米山記念奨学会委員長が出席いたしました。



ご報告

○2021-22年度地区研修・協議会（オンサイト）

去る4月18日(日)名鉄グランドホテルにおきまして、21-22 年度地区研修・協議会第1部が次年度会長・幹事と地区委員長を対象に開催され、高橋次年度会長と藤井次年度幹事、朱宮地区ロータリー財団委員長が出席いたしました。

